

令和元年6月進研M模試見直しプリント

松江北高英語科

★力のつかない人の共通点は「やりっ放し」。テストは見直すことで初めて力がつく。「やりっ放し」の人は同じ事を何度も間違える。この差が大きいのだ！ 「賢者は歴史に学ぶ」 愚者は体験に学ぶ」(ビスマルク)



CD

第1問

ここで落とす人は明らかに「準備不足」！ 知っているか、知らないか？の世界→チャルシー&エドワード先生のCDを音読せよ！

A 発音問題

今回出題された12語の発音問題のうち、「過去出題語リスト」に挙がっている語は6語！（「お色直し」abroad, advise, increase, pause, ancient, capacity）

6/12=予想的中率50%

間違いなく狙われる単語がある！

このうち八幡の「2017センター対策本」の頻出語リストでは、

12/12=予想的中率100%！★印のついた頻出重要語が6語ある。対策としては、頻出の發音理解と、頻出語の確認がカギ！狙われる発音の綴りは限られる！勉強しただけ点の取れる問題だ。逆に何も準備しない人はいつまでもとれない！「子音」1題と「母音」が2題が通例の出題。

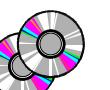
問1 《頻出》oaの問題 oaは99%「オウ」と読む。例外はabroadとbroad（オー）だけ。したがって①abroadが正解

問2 s[s]/[z]の区別の問題。advise, cause, pauseは[z]。③increaseだけが[s]。

問3 a[ei]/[æ]の区別の問題。ancient, stadium, strangeはすべて[ei]。②capacityだけが[æ]。



★やはり過去問からの「お色直し」だった！ 18/28語中（=64%）



B アクセント問題 ここで差がつく！対策を怠るな！！過去問の再出題多し！

今回出題された16個の単語中、12語が(logic, preserve, severe, essential, initial, recommend, specific, atmosphere, continue, interval, democracy, scientific)「過去出題語リスト」からの再出題であった（「お色直し」）。12/16=予想的中率75%！やはり出る単語は決まっている！八幡の「セ

ンター対策本」の頻出語リストでは13/16=予想的中率85%！ そのうち10語が★印のついた頻出重要語。基本的ルールの理解と頻出語の確認がカギ！「頻出語リスト」をひたすら音読せよ！アクセント問題もやはり「お色直し」が多い。リストを音読せよ！

問1 debate, preserve, severeは全て第2音節が強い。②logicだけは第1音節が強い。logicは「イクイクルール」(-ic, -icalは1つ前が強い)から明らか。「基本ルール」を知っていると断然有利だ。

問2 essential, initial, specificは全て第2音節が強い。③recommendだけは第3音節が強い。essential, initialは「愛の法則」(-ialで終わる語は1つ前の母音が強い)で分かる。「イニシャル」とカタカナ読みは×。「カタカナ語」は頻出！今回も9語出ている。specificは「イクイクルール」から。

問3 atmosphere, frequency, intervalは全て第1音節が強い。②continueだけが最後の第2音節が強い。「インターバル」とカタカナ読みは×。日本語につられると落とし穴にはまる。

問4 combination, scientific, sentimentalはすべてが第3音節が強い。②democracy（超頻出語）だけが第2音節が強い。「三味線語」(-tionは1つ前が強い)からcombinationが、「イクイクルール」からscientificが分かる。「円樽上の法則」(-entalの上にアクセント)からsentimentalが分かる。

★《対策》9語coach, goal, road, pause, stadium, debate, initial, interval, sentimentalは「カタカナ語」の出題！！近年減少傾向だったが復活の気配アリ！八幡「2017年英語センター対策本」にある4種類の頻出語リストならびに「過去出題語」を、チャルシー先生・エドワード先生のCDについてしっかり音読するのが一番の対策。出題されるのは「基本語」で「変なヤツ」。ここは追い込む事で一番伸びる分野。逆に何もしない人は得点できない！英語の力はあっても準備しない人は落とす分野だ！正しい準備をせよ！ABC（当たり前のことばをバカになってちゃんとやる）。♥♥

第2問

知らないモノはできない！割り切ってスピーディーに！

～確実にして引き出しに入れた量がモノを言う！最後の最後まで知識を増やす努力を！

A 文法・語法問題《難》 第2問題Aの出来が総合得点の「バロメーター」となっている。近年は語彙・語法の出題への移行傾向にあったが、文法問題の復活も！演習量がモノを言う世界。①イディ

オム ②動詞の語法 ③単語問題（類義語を含む）④時制 ⑤代名詞 ⑥仮定法 が頻出分野。『ヴィンテージ』を繰り返せ！「きりはらの森」(<http://kirihsanomori.jp/>)（←コレおススメ！）で八幡の『TREN D17』（桐原書店）のアプリをダウンロードして（無料）、1990～2016年の本試・追試を短時間でクイズ形式で仕上げろ！演習した数がきわめて重要。「質より量」。今回は難問が多い。ココが総点との関連強し！

問1 「子供の頃、何度も訪問した」と单なる過去形。時制の基本問題。単純に考える。

問2 「もう少し塩を入れたら」a little more salt 不可算名詞 salt を修飾するのはa little。

問3 「1位にはなれなかったけれども全力を尽くし準備をした」の意味が分かれれば③thoughが分かる。

問4 「永遠に若い今までいられたらしいのに」の意味。stay young (=remain)

問5 《難》 If there should be any changes to the timetable, I would send you an email. 「予定表に万一変更があったら if を使わずに倒置となる。Should there be...②が正解。

問6 《頻出》「道に迷ったはずがない」cannot have lost his way 助動詞+ have V-edは頻出。

問7 《難》熟語 as it were 「いわば」 (=so to speak, what is called) ←as (if) it wereと考える。

問8 《難》熟語 like two peas 「うりふたつ」（←2個のエンドウ豆のよう）の知識。tell A one from the other 「二人を区別する」2つのうちの1つがone、残り1つはthe otherで表す。

問9 《難》「転職する前に1ヶ月しか会社に雇われていなかった」の意味。→1ヶ月雇用されただけで転職した。

問10 《難》 suggest that S+(should)+Vから go (原形)が正解。問題は前置詞がtoかinか？ camp in the mountain 「山でキャンプする」からinが正解。同様に「川に釣りに行く」はgo fishing in the river 日本語につられない！

B 語句整序問題 《難》 まず英文の意味を類推せよ！差がつく問題！

いいか、語整序はまぐれで合うことは絶対ないのだ！（注） $6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 = 720$ 通りも例年本番では1問難しいものが入ることも知っておく。今回は問1と問2と問3全部が難しい！力の無い人は全部間違える！あまり深入りして時間をロスしないように。1問1分で。「8つのセット」と「熟語」がカギを握る。苦手な人はひたすら問題数をこなして慣れよ。考え方を記す。「センター対策本」に詳しい解説が。

【語整序の鉄則】 まずはどんな意味になるか？をチェック → つなげる → 検算

（空所の前をしっかりと読む） （8つのセット+熟語）

問1 《難》「あなたが来られなかったのはちょっと残念でした」thought it a pityがSVOCの構造。a pity 「残念」にa bit of「ちょっとだけ」をつける。「S+V+O+C」を出すと正答率が落ちるのが整序問題の傾向。だからそこを狙われるのだ。it a bit of a pity that you couldn't [正解]

問2 《難》「どの辞書を買ったらいか店員さんに聞いてみたらどうですか？」ask+人+to V 「どの辞書を買うか」はwhich dictionary to buy bask the clerk which dictionary to buy [正解]

問3 《難》「リフォームしてもらうために100万円以上使った」の意味。more than one million yen 「100万円以上」have it remodeled 「それをリフォームしてもらう」 spend +お金+ V-ing

spent more than one million yen having it [正解]

C 応答文完成問題《難》 ※「意味の流れ」を考えるのが一番のカギ！あり得ないものも消去空所の前の部分の会話で状況（文脈）が提示される。ココをしっかりと読め！問題文が長文化している！

問1 「この問題は君が解くのに十分簡単だ」という意味が分かるか？ (B) ⇒ (A) ⇒ (A)が正解。

問2 《難》「たとえジムがメアリーに謝ったとしても彼女は彼を許さないだろう」（仮定法過去）最初の選択肢が難しい。普通はeven if = even though（たとえ～だとしても）だが、仮定法ではeven though（事実を述べる）は使えない。(A) ⇒ (A) ⇒ (B)が正解。会話の流れをしっかりとつかめ！1問1分で。

問3 《難》シャイ but「話しかけられればいつも話をするよ」(A) ⇒ (A) ⇒ (B)が正解。←if (he is) spoken to

第3問 理詰めで読もう！語彙力・速読力が重要

A 不要文指摘問題 「テーマ」を考えると、「仲間外れ」が見えてくる！

●《正解への迫り方》第1文または第2文で「テーマ」が示される。→選択肢の①～④をざつと見てみる。→明らかに

テーマに外れたものがあればそれが正解。これで分かれば次へ進む。→分からなければ最初から英文を読む。「テーマ」の仲間ハズレを見つけるのが目標。「指示語」がある場合は指す内容を押さえて! →仲間ハズレが見つかったら、それを外して見て前後がうまくつながるかどうか「検算」も。

問1 「大規模象調査」がテーマ。④だけが「サバンナ」の説明となっているので×。①②③は全部「象調査の結果分かったこと」が書かれている。

問2 「同じ言語を話す人でも違う話し方をする」がテーマ。②の For example ～は①の前の「同じ国の中でも大きな違いがある」の例である。したがって①が不要。②③④ともにテーマに沿った文章。④の also, 次の文の For example といった「つなぎ語」に注目するとよい。「論理」に注目するのだ。

問3 《難》「氷でできたホテル」がテーマ。③の後の文が Then (それから) で始まっていることに注目。これは③の前の文「1月になると町の人々はホテルの壁を作り始める」を受けていることに気づく。「それから芸術家たちが部屋を作るのだ」と続く。③が邪魔。①②④は氷のホテルの説明文となっている。

B 意見要約問題

※問題文の日本語の説明が大きなヒントに！

重要

注目は最初と最後 間に根拠が示される 言い換えの選択肢を探せ！

㊂ 問題文の日本語で書かれた説明（「サマーキャンプ」をテーマとして行われたやりとりの一部）は、これから読む文章の大きなヒントになるので必ず読むこと！そして発言の最初と最後をチェックするのだ。※司会者はたいしたことは言わないことも頭に入れて。**<主題文→支持文→まとめの文>**という英語特有の段落内構成を確認せよ！最近のセンター問題は、複数の人間の意見の共通点、相違点を問うのが特徴となっている。時間を要する。

30 Although we are there to be leaders, the kids do the tasks themselves. 人の助けを借りずに自分たちでやるべき。それを述べた選択肢が②「他の人から助けを借りずに活動をする」。

31 William: I think we should do something harder. Samuel: it was difficult and a bit scary. そのことを述べたのが選択肢④「難しいことをやってみる子どもたち」。

32 《難》議論参加者全員に共通していることを尋ねている。Oliver: the kids do the tasks themselves Ella: the children don't receive any advice from the leaders William: they have to try to make the climb alone Samuel: they will also feel the excitement of doing the activity unaccompanied Sofia: I think we should take this opportunity to see what the kids can do creatively Heidi: I like the craft activity where kids make their own birdcage 全員に共通しているのは助けを借りずに活動する。それを述べた選択肢が③「子供たちが大人から自立するのに有益な」このように**複数の人物の発言の共通点**を聞くのが最近の傾向。

第4問

「情報検索能力」を試す読解問題

ビジュアル問題頻出表現は確認したか？これを知らないと英文が読めない

A 英文情報とグラフ情報の対照 『問題解決問題』 この問題苦手な人多し！原因は語彙にアリ！

問1 But a recent study found there are 46% fewer trees than there were before the rise of human civilization. 木がかつての約半分の数になっている。それを述べたのが②「当時は今の2倍の木があった」が正解。

問2 ★項目決定のヒントが出てくるのは「中盤以降」だ！重要 Brazil lost the most forest areas. It averaged a loss of more than two million hectares per year. から一番減少の大きい (A) がブラジルと分かる。Indonesia lost a little more than half of the area lost in Brazil. ブラジルの半分以上が失われているのが (B) インドネシア。Its (=China) yearly gains were a little smaller than Brazil's losses. より大幅増加している (D) が中国。Vietnam adding a little more than twice as many hectares as Thailand. から (C) がベトナムと分かる。

問3 《難》Indonesia lost 2.6 million hectares of forests in 2015 due largely to fires. (260万ヘクタール) / It (=Brazil) averaged a loss of more than two million hectares per year. (200万ヘクタール) の2文より②「2015年インドネシアはブラジルの平均よりも多くの森林地帯を失った」が正解。これは難しい。

問4 最終段落最終文に Thus it is essential to protect forests. (森林を守ることが重要だ) とある。この英文は世界で木が失われていることを紹介し、その原因と影響、さらに保護について述べたもの。したがって④「木が消失することを妨ぐ必要性」が正解。

B 先読みして見出し、項目を上手に活用して必要な情報を！全部を読みのぞめ！「読み食い」『問題解決問題』

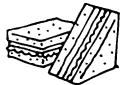
問1 《易》「滻」「困難な活動」「体力」がキーワード。それを必要とするのは④（強健である必要）。

問2 《難》最も短いコースと最も長いコースは1と3。それに必要な時間は表から $0.5 + 2 = 2.5$ 。

ここで「落とし穴」が待っている。表の後に「初心者は各コースに30分追加」とあるので $0.5 \times 2 = 1$ を足す必要がある。正解は④の3.5。計算問題にはこのように落とし穴が多いので細心の注意を。

問3 「無料地図」「無料駐車場」「ウォーキングガイド」「宿泊情報」を総括するのは①「コース情報」

問4 Sandwiches for break time are included but drinks are not. ①「軽食」が含まれる。



第5問

物語文読解 2016年度より復活 ★設問を先に読むのは常識！

～正解は本文の言い換え→「言い換え」を探す＝「同一内容異表現の法則」

【鉄則】 設問のキーワード ⇒ 本文中に探す(同一or言い換え) ⇒ その近辺に答のヒント

■普通の長文問題と同じ。本文中から根拠を探して、その「言い換え」を選ぶべし！下線部分がヒントに。

問1 My mind was only thinking about what damage it would do to my work using time to make a soapbox cart. 忙しくて自分の仕事に影響するのを恐れたのである。それを述べた選択肢が③。

問2 It was not the most beautiful cart in the world and people might laugh but we felt proud that we could do it. 見た目は良くないが自分たちで作ったことに誇りを感じている。それを言い換えたのが選択肢③。

問3 Sometimes things would break and we had problems, (こわれたり問題が起こったりした) but ... とあるのでその反対のことが書かれているはず。後には We continued as if there had been no problems at all. (何事もなかったかのように続けた) とあるので、①「冷静な」が正解。

問4 最初は負けたかケガをしたと思ったが、it was neither of those things, he was crying and laughing. He said "that was the best thing ever! You've made me so happy." I felt so good. 選択肢④「彼がした素晴らしい体験」

問5 even after losing and having doubts about what I was doing, using energy to support another person with their dream was far more important 負けたとしても夢を持った人を助けるのにエネルギーを使う事が重要だと言っている。その言い換えが①「誰かが目標を達成するのを助けることはやり甲斐がある」

★選択肢では本文とは異なる英語表現を用いて本文の内容を表す = 「同一内容異表現の法則」

忘れずに！

第6問

評論文問題 「原文典拠の法則」 ★読みながら、解きながら！ 本文の該当箇所を見つけるために語彙力が必要！ここに 20分以上は残せ！「見た目は違えど中身は同じ！」

第6問題は「原文典拠の法則」にしたがって、本文中に「…だから○」「…だから×」と確証を求め本文に必ずその痕跡を残すこと！何となくヤマカンで解答するから間違える。次に示す各段落の下線部分が解答の根拠となる。その「言い換え」が正解選択肢となることに注意。「同一内容異表現」（=見た目は違えど中身は同じ）のものが正解となる。「読みながら解きながら」が鉄則。「消去法」も活用せよ。

問1 newspaper ad sales are also falling quickly. 具体的には490億ドルから180億ドルに減少。選択肢②「劇的に減っている」がそのことを言ったもの。

問2 important events are covered throughout the day. As new information becomes available, reporters now share it in updated news articles or through social media. その言い換えが③「ニュースは常に最新のものにされる」

問3 US government officials have recently started criticizing reporters over news articles they dislike. / some governments create difficulties, too. Therefore (それゆえに) あらゆる方面から②「攻撃される」のだ。

問4 people in most countries believe reporters, newspapers, and TV news programs should be independent. / they want journalists to simply report the facts. それを述べたのが選択肢③「問題について事実を話すこと」

問5 報道機関の重要性→財政的問題→記者の仕事の激務化→政治的・社会的变化→世界の人が考える報道機関の意義→支援の必要性 この流れを最もよく捉えた選択肢は④「ニュース産業が大きく変わってきた」

問6 各段落の第一文が大きなヒントになる。「一つの段落で言いたいことは一つだけ」の鉄則

●各段落の要旨は次の通り。各段落第一文で明らかに。

(1)	導入
(2)	①ニュースメディアの財政問題
(3)	④記者の変化する仕事
(4)	③政治変化とジャーナリズム
(5)	②ニュースメディアに関する世界の見方
(6)	結論

＜各段落の第1文＞

← This is a big problem for U.S. newspapers (最終)

← The jobs of news reporters...are also changing rapidly

← Journalists face political and social changes as well

← the news media and journalists are important